

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	福岡城西学園 チロルⅠ				公表日	令和7年3月28日(金)			
		利用児童数	令和6年11月15日	14	回収数	9			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	0	0	0	個室の様な場所があると気分が落ちた時は使いやすい	必要に応じては面談室で過ごしていただく いたり他の利用者とは少し離れた場所の 提供を行っている 個室スペースは必要に応じて検討してい く	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1	0	1	とても丁寧に対応して頂いている	利用者に対する職員配置の偏りがないう ように声掛けを行いながら対応していく	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	1	0	1		物の配置場所や活動場所を明確に示した り、面談などの際に個人情報が出れない 配慮を十分意識し対応していく	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1	0	0	チロルⅠとⅡの仕切り上部が筒抜けに なっている為、勉強している子、リラッ クスして過ごしている子、レクリーショ ンに参加している子の声が混ざり合っ て騒がしく感じる時がある。静かに過ご したい子にはしんどいかなという日(時間) があり気になっている	建物の構造上、対応が難しいため今後は プログラムの組み合わせの工夫や部屋の 区分けを工夫していくように見直して対 応していく。またプログラムの内容など 必要に応じて利用曜日や時間の変更が可 能なときは出来るだけ対応していく。	
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	1	0	0	なかなか意思表示、会話が出来ない為、 理解し難い部分があるかと思うが、色々 声掛けていただいている	特性に応じた対応を心掛け、こどもに寄 り添った支援を行っている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	1	プログラムの存在を知らなかった。 本人参加は別として様々なイベントやカリ キュラムを組んでくれていると思う。	プリント配布やホームページの掲載など、 保護者へもプログラムの周知を徹底 していく	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	0	急な悩みなどにも迅速に対応して頂き助 かっている	引き続きこどもの様子を様子観察し分析 した上での計画作成を行っている	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	0	0	0	子供の今の状況に応じて柔軟に対応して もらっている	引き続き職員と連携を行い、具体的な支 援内容を検討し設定していく	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0		今後も職員間での情報共有を丁寧に行い 計画に沿ったサービスを心がけていく	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1	0	0		固定のプログラムを好むこどももその他 のプログラムへの誘導ができていない可 能性があるため、提供するプログラムの 見直しや誘導の仕方の工夫などを行って いく	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	2	2	3		利用対象者が中高生のため、なかなか児 童館等の地域の子供と交流する機会がな いが、福岡城西学園の文化祭やハロウィ ンイベントなどには城西学園の生徒以外 でも一緒に参加し交流を行っている。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	0		今後も丁寧な説明を行っていく	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	0	学校での様子や行事などでも子供を見て 下さり、本人への声かけや理解を深めて くださることに感謝している	今後も丁寧な支援内容の説明を行って いく	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1	1	1		定期的に話し合いをすることで親の子育 での課題や自分自身の課題を見直す機会 となっている	昨年度の経験を踏まえ、今後はニーズに 応じた家族支援プログラムの提供や研修 会などの情報提供の機会を設けていく
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9	0	0	0		細かく伝えられている 連絡帳で細かくやり取りが出来ている	今後もご家族との細やかな連絡を取り、 理解を深めていく
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	0	0		定期外でも対応してくれる	引き続き支援を実施していく

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	0	0	0	上手く周囲とコミュニケーションが取れない中、あたたかく声掛けて下さっていて助かっている	今後も丁寧な支援を心掛けていく
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2	0	1	保護者同士の横の繋がりは安心に繋がる為、増やしていけたらいいと思う	なかなかタイミングが合わず参加できなかったご家族もあり、今後はご家族や保護者同士が交流できる機会を増やしていくことを検討していく
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	0	親が子供に伝えづらい事を代わりに伝えて下さったり指導して頂き、親としては一緒に子育てをして下さっているという気持ちが非常に心強くありがたく思っている。前向きに子供に向き合える力となっている 子供が不安に思っている事等を相談したらずくに対応して下さる	引き続き、丁寧かつ細やかな対応を行っていく
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	0	チロルでの様子をいつも細やかに伝えていただいている いつも丁寧に連絡帳で状況を伝えていただきとても安心している	引き続き、連絡帳やライン、必要に応じて電話や面談を行い丁寧に対応していく
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	0	0	0	プリントなどでも報告や開催予定などのお知らせもあり分かりやすい	ホームページやSNSを活用し、引き続き発信を行っていく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	0		引き続き留意して取り扱っていく
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1	1	3	通所回数が少なく確認できていないかもしれない	保護者への周知徹底が行われていなかったと考え、ホームページへの掲載などでの周知を行っていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	0	1	4		訓練は行っているが、保護者への周知がされていない可能性があると考え、実施を行っていることを報告の徹底を行う
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	2		安全計画の内容を保護会等で公表し、計画に沿って訓練などはホームページや公式ライン等で公表していく
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	3		事故等が発生したことがないため、そのような説明を行ったことがないが、些細なことでも気になることがあった場合は保護者へ電話や連絡帳で説明を行っている
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8	1	0	0	今からだと思っている。学校よりは行きやすい様子。行きたくなければ家を出る準備もしない子だが、すんなり準備をしていく様子を見るととても嬉しいのだと思う	安心感を感じていただけるようにしっかりとした関係性を構築し、寄り添いながら支援を引き続き行っていく
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6	2	0	1	レポート期限内に提出することができて喜んでいる 家でも多くは語らないが、何も言わずに通えているので居心地はいいのだと思う	それぞれの課題に沿ったプログラムの提供が楽しく前向きにとらえられるような提供の仕方の工夫を行っていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	0	0	0		今後も利用者及びご家族の満足度の高い支援を意識し対応していく